

おうらまち

# 議会だより



平成22年 11月臨時会・12月定例会

高島幼稚園かるた会

平成22年度補正予算可決（一般会計・各特別会計）

一般質問 【10人の議員が町の考えを問う】

|                                 |
|---------------------------------|
| 田部井健二議員、大野 貞夫議員、遠藤 幸夫議員、本間 恵治議員 |
| 横山 英雄議員、小島 幸典議員、小倉 修議員、石井 悦雄議員  |
| 小沢 泰治議員、山田 晶子議員                 |

- 可決された議案等…………… 3
- 一般質問…………… 4～12
- わたしのふるさと等…………… 12～14

No126

# 安全安心に暮らせる 町づくりを目指して

年頭のあいさつ



議長 相場 一夫



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を心新たにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年国内においては、世相を表す漢字「暑」のとおり、夏に記録的な猛暑・酷暑にみまわれました。その影響は農作物、特に米の品質に及び、乳白米被害により米の販売価格が低迷し、多くの生産農家を苦しめました。

また、政治に目を向けますと、政権交代を果たした民主党他連立政権が発足して1年が過ぎました。国民の大きな期待を背負った船出でしたが、内憂外患に満ち政権運営に苦慮している様子です。財源不足によるしわ寄せは地方にも及び、当町にも少なからずの影響があるものと推察されます。

健全な財政運営のもと事務事業が町民のために効率よく実行されるよう、議会もチェックしていかなくてはなりません。人々が安全・安心に暮らせる町づくりを目指し、皆様の負託に応えられるよう議員一同その職責を果たしてまいりたいと思います。本年もご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 謹んで新年のお慶びを申し上げます

### 総務・文教常任委員会

議長 相場 一夫  
副議長 立沢 稔夫

委員長 加藤 和久  
副委員長 山田 晶子  
委員 石井 悦雄  
〃 細谷 博之  
〃 小倉 修

### 厚生・環境常任委員会

委員長 小島 幸典  
副委員長 大野 貞夫  
委員 本間 恵治  
〃 立沢 稔夫

### 建設・経済常任委員会

委員長 遠藤 幸夫  
副委員長 小沢 泰治  
委員 横山 英雄  
〃 岩崎 律夫  
〃 田部 井健二

## 可決された 議案

### 11月臨時会

邑楽町職員の給与に関する  
条例等の改正

人事院勧告に基づき、給料、期末・勤勉手当を引き下げました。

邑楽町長、副町長、教育長等の諸給与支給条例の改正  
邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

議員の給与と改定に伴う期末手当の改正に準じて、期末手当を年間0・20月引き下げました。

### 12月定例会

邑楽町企業誘致条例の改正

優良企業の立地促進及び雇用促進を引き続き図るため、さらに3年間継続実施する改正がされました。

〔指定管理者の指定〕

邑楽町福祉センター寿荘

邑楽町地域活動支援センター

邑楽町高齢者活力センター

指定管理者

社会福祉法人邑楽町社会福祉協議会

指定の期間

平成23年4月1日から  
平成28年3月31日まで

## 否決された 議案

### 12月定例会

邑楽町議会議員定数条例の改正

議員の発議により議員定数を16人から2人減らし、14人とする改正案が提出されました。記名投票の結果可否同数となり、議長裁決により否決しました。

〔記名投票〕

賛成票

遠藤 幸夫 小沢 泰治  
岩崎 律夫 小倉 修

反対票

横山 英雄 本間 恵治  
石井 悦雄  
大野 貞夫 田部井健二  
山田 晶子 加藤 和久  
小島 幸典 立沢 稔夫  
細谷 博之

用語解説

議長の裁決権

議会の議事は、原則として出席議員の過半数で可決しますが、可否同数のときは、議長の決するところとなります。この権限を議長の裁決権といいます。

## 選挙

### 12月定例会

〔一部事務組合議会議員〕

東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員

相場一夫

用語解説

一部事務組合と組合議

会議員

一部事務組合とは、市町村の区域を越え、広域的に事務の一部を共同処理する組合をいいます。

また、組合議会議員は、一部事務組合を構成する市町村の各議会から選挙で選ばれた議員をいいます。これらの議員によつて組織された組合議会で、その意志が決定されます。

〔議会構成の一部変更〕

建設・経済常任委員会

委員長 遠藤幸夫(新任)

副委員長 小沢泰治(新任)

委員 横山英雄

委員 岩崎律夫

委員 田部井健二

(平成22年12月16日付)

議会運営委員会

委員長 細谷博之

副委員長 本間恵治(新任)

委員 横山英雄(新任)

委員 加藤和久

委員 小島幸典

委員 遠藤幸夫(新任)

(平成23年1月19日付)

## 平成22年度 補正予算

| 会計別         | 予算現額       | 補正額       | 予算総額       |
|-------------|------------|-----------|------------|
| 一般会計        | 76億0,005万円 | 2億7,318万円 | 78億7,323万円 |
| 国民健康保険特別会計  | 31億6,397万円 | 2,676万円   | 31億9,073万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 2億1,190万円  | 383万円     | 2億1,573万円  |
| 介護保険特別会計    | 14億4,345万円 | 1,362万円   | 14億5,707万円 |
| 下水道事業特別会計   | 3億6,180万円  | △67万円     | 3億6,113万円  |
| 水道事業        | 収益的支出      | 5億1,915万円 | 5億1,823万円  |
|             | 資本的支出      | 2億8,821万円 | 3億0,737万円  |

# 一般質問

一般質問は、12月13日から15日の3日間に行われました。町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

## 教育委員の任命について

**田部井健二議員** 教育委員の任命について、私は昨年の12月定例会でもお願いをした。75日間教育長を不在にするような町づくりは困ると。今現在どのような状態になっているか。

という気持ちがあるのか、ないのか。

**町長** 児童生徒の皆さんには、教育の責任者がいないということでも申し訳ないと思う。

**町長** 440日教育委員の選任ができないという状況である。

**田部井健二議員** 2700人の児童生徒には、当然両親、保護者がいる。その方たちに対してはどうか。

**田部井健二議員** 2700人に上る児童生徒に440日以上教育長を不在にしておくのは忍びない。また、かわいそうだと思う。町長は子どもたちに申し訳ない

### 大変申し訳ない

**町長** 教育の全責任者が不

在ということ、これは児童生徒のみならず、父兄の皆さん、それから教職員も含めて教育関係者の皆さんに大変申し訳ないと思う。

**田部井健二議員** 教育長不在のまま2度目の新年を迎える気か。それとも頑張つて年内にどうにかする気か。意欲のほどを聞きたい。

**町長** 現時点では、年内は無理かなど。新しい年になってしまふと思う。

**田部井健二議員** 子どもの成長や成育に土曜日もなければ日曜日、ましてお正月もない。日々成長している。具体的にいつを目標に教育長の同意を求めるべく結論を出すのか。

**町長** 具体的に申し上げられないが、一日も早い選任同意がいただけるよう努力をする。

**田部井健二議員** 私は、町長に特段難しい要望をしていない。どこの市町村にいつでも当然教育長はいらる。邑楽町みたいに440日も教育長職務代理者を置いておく、そんな町は他にどこもない。教育長を町に置くのがあなたの仕事である。

**町長** 十分反省をして、今後提案できる状況になったらよろしくご協力をお願いしたい。

その他の一般質問  
◎町長の公約について

## 高島小学校・中野東小学校に おいての「川学習」について

**大野貞夫議員** 高島小学校・中野東小学校も行っている「川学習」は、渡良瀬川の上流から下流に至る中

での課外授業で、平成14年に総合学習の時間が新設され、各学校で独自に選んで行う授業である。このこと

について、どのように認識しているか。

**町長** 自然の触れ合う環境を大切にする水の大切さ、動植物等の状況を現場で学べるということもあり、子どもの情緒面など考えた時には、大切な授業の一環であると認識している。

**大野貞夫議員** 渡良瀬川については、4・5・6年生と3カ年計画で、系統的に行っており、4年生では身近な川と触れ合う。5年生は渡良瀬川との直接の関わりを深め、6年生では渡良瀬川の歴史や環境問題の学習などを行っている。この窓口になっているのが、国土交通省関東地方整備局渡良瀬川河川事務所調査課である。今までは職員の派遣やバスの手配、川で使われるジャケット、あるいはバードウォッチングで使う双眼鏡の貸し出しなど行っていた。今回、民主党の事業仕分けによってバスが出せなくなった。高島小では「たかしまタイム」ということで自然体験の年間計



高島小学校の渡良瀬川「川学習」

画表、中野東小では「けやきタイム」という名称のもとに計画表ができています。今言ったように、これがストップになると、遠方に行くのにも子どもたちを乗せて行く足がない。今は町バスの協力も得ているが、町バスは定員が大型と違うので、クラスによっては乗り切れない。それに対応して

高島小では一時、町のワゴン車を借りて行っていた経緯があるが、これだと職員が運転と言うことで、支障があるため避けたい。そのためバス一台借りると、最低でも6万円位かかってしまう。今まで通りのことができなくなってきたというのが現実である。今、高島小では、PTA会長を

先頭に廃品回収を始めている。大きな金額がパツとできる訳ではない。そういう努力をして、今それを鋭意進めている。できれば、今まで通り続けられるよう配慮してほしい。

### 支援していきたい

る。高島小学校では、渡良瀬川の「川学習」ということで、川に親しむ、これも将来的には治山治水ということにもつながり、何よりも現場での学習というのは大切なことだと思っている。もちろん予算、お金のかかることである。議員皆さんの協力をいただく中で、私としては支援していきたいと思っている。

**町長** 先ほど申し上げたが、自然環境を直に現場で学ぶということは大切であ

**その他の一般質問**  
◎高齢者対策について

## 邑楽町第五次総合計画・後期基本計画について

**遠藤幸夫議員** 総合計画を策定するにあたり、町づくり座談会3回、来場者総数90人。その他出張座談会を2回で約100人。中学2年生15名による子ども広聴会1回開催。町長はこれ

かけ、中学生の議場での広聴会等企画した中で取り上げた。

**遠藤幸夫議員** 審議会答申書の意見や要望事項が基本計画には記載されていない。町長は答申を了承したのか。

**町長** 出張での意見聴取、各行政区の皆さんへの呼び

**町長** 了承した。

**遠藤幸夫議員** 町長が了承しているのに事務方が答申を無視して作ったのか。

**町長** 審議会委員の方には、計画書を作った後内容を審議していただき、答申を了承した。

**遠藤幸夫議員** 総合計画に審議会の意見が反映されていない。この計画書はだれのための計画書か。

**企画課長** 町民のための計画書と認識している。

**遠藤幸夫議員** 今年が計画の中間年であるが、計画人口と実際の人口では実に約1050人の差が生じた。この人口の誤差は想定内か。

### 推計というところで理解を

**町長** 推計ということで理解をいただきたい。

**遠藤幸夫議員** 町の人口は平成17年をピークに減り続けている。人口増加の理由

を明確に説明願いたい。

**町長** 重点施策を進める中で考えれば、人口増も十分可能な計画である。

**遠藤幸夫議員** 平成27年に2万9000人の邑楽町にするには、新中野住宅団地と明野住宅団地くらいの住宅団地が必要。少子高齢化が深刻化し、邑楽町の人口も平成17年以来減り続けているのに、どうして町の人口だけが、今後増え続けると言えるのか。総合計画は将来人口の値を基本に、各種の施策を推進することとなっている。人口推計を誤れば、必要な事業を取りこぼし、過大な投資を行うことにもなる。絵に描いた餅にもなりかねない。そうなれば、税金の無駄遣いにもなる。基本構想の推計人口を見直し、後期基本計画を作り直すべきだと思うが。

**町長** 国の計画や政策に町もあわせ事業を行っているので期待もある。また、ローリングの中で議論をしていく。

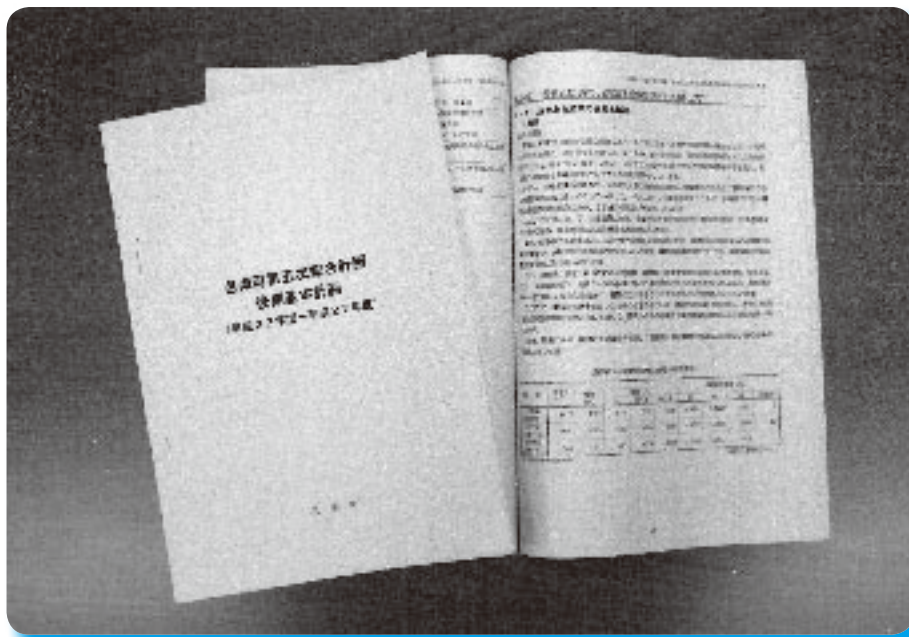
**遠藤幸夫議員** 実施計画は

基本構想、基本計画で定めた内容を受け、3年間のローリング方式を採用することになっている。しかし、目標年次表を見ると、後期基本計画ができていないのに平成23年分の実施計画ができています。どうしてか。

**企画課長** 表記方法を修正したい。

**遠藤幸夫議員** 訂正をする場合、もう一度審議会へ諮るのか。

**町長** 表記に間違いがあった。重要な部分であれば審議会にお諮りする。



邑楽町第五次総合計画・後期基本計画

## 邑楽町長の 問責決議案可決について

**本間恵治議員** 町長の問責決議案が可決された。謝罪の言葉を聞きたい。

### 大変残念

**町長** 私自身大変残念な気持ちでいる。

**本間恵治議員** 町長のとってきた行動が否定されたが。

**町長** 町政運営は、真摯に実施してきた。

**本間恵治議員** 町長は、心から謝る気持ちがない。課の数を14から12にしようとした。庁舎ができて、何処にどの課があるかわからないのに。電算システムを動かす費用380万円有余の予算が計上されたが、血税をそんな簡単に使うのはおかしいと動議を出し、賛成

多数で可決された。後に機構改革ができなかったから不便を来していると言った。議会の総意でダメと言われたら別の方向に向かうのがあなたの立場で、方法はいろいろある。不祥事を起こした保険年金課長とその部下と一緒に動かしただ。新しい二人の方が今までの実績等を踏まえどう対応すればいいか。勝手に異動させ、動かされた人は大変だ。経過が分からない。

**町長** 決議案の内容以外に幾つか不徳という意味での発言があった。職員の問題も、降格・昇任いろいろあるが、関係する職員に話をした中で理解を得る努力はしてきた。人事については適材適所もあるが、状況があったので、配置替えを行った。

**本間恵治議員** お金をかけて本間に町民のためになる

のだと確信を得てやるなら、胸張って豪語すればいい。22年度の当初予算を「撤回します」と意味も分からないで撤回をして、一からやり直した。当初は、基金を取り崩さなければできないと議会を招集し、中身の理由も言わずに補助金ももらえたからと、それで終わってしまった。議会に説明をしてしかるべき。今までいろいろあったが一度も謝らない。反省しない。どのように受けとめているのか。

**町長** 私の行政運営に対して責任を問うと問責決議がされた。私自身町民の方に支援していただいてその立場にある。町民の皆さんに少しでも町政運営の中で支援をしていくことが基本となる。議会の議決は、それはそれとして私は感じている。

**本間恵治議員** 町長として町民の審判を受け、支持者に支援されているという言い方をした。町長の執行機関に対してきちんとチェック

クをするようにと、みんな支持を受けてなった議員である。どこが違うのか。だから町長の姿勢をただしている。あなたが暴走しないように議会がチェックしている。その議会が賛成多数で可決したことを真摯に受けとめないのか。

**町長** 議会の議決は重く受けとめている。  
**本間恵治議員** 重く受けとめていれば、一言謝罪の弁

## 町政全般について

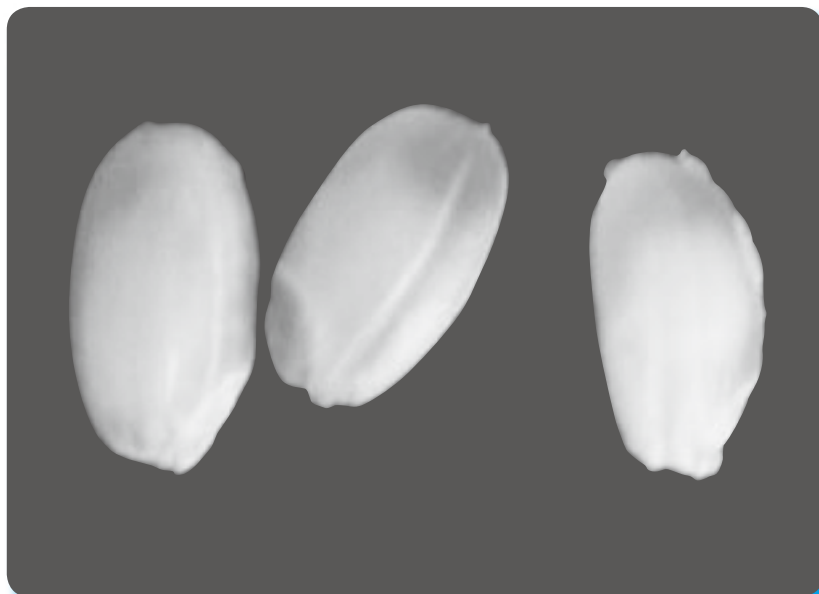
**横山英雄議員** 予算を組むにあたってどのような考えで組んだのか。当初予算を自分で組み、異動せずにその課でやっている課長は何人いるのか。起立願いたい。人事権は町長にある。あつちに行け、こつちに行けと異動させられ、まともな力が発揮できると思うか。あなたが言っていた町民をながしるに政治が行われて

を言うのがあなたの務めだ。「悪いところは改めるから、ぜひ私と一緒に協力してくれ」というのが当たり前ではないか。可決された真意を町長はどのように思っているのか。

**町長** 先の答えでご理解を。  
その他の一般質問  
◎ 鶉土地区画整理事業について

いるのはこういうことではないか。なぜ職員が信頼できないのか。定年まで勤められた方は何人か。  
**総務課長** 19年度6人、20年度9人、21年度2人である。

**横山英雄議員** 途中でやめられた方は事情があり、私の責任ではないと答えは決まっている。多くの方が途



猛暑の影響による乳白米

中でやめられるのは、相当な何かがある。定年まで頑張りたいと思うのが普通だ。19年9月1日出馬表明し、「合併協議会が休止になっている邑楽・大泉・千代田3町の枠組みからまず始めたい」と言って町長選に立候補した。スピード感あふれる町政運営、あなたは町長になって大泉長

谷川町長、千代田襟川町長に3町合併に向けた話をいつ、何回行ったのか。  
**町長** いつ何回ということはいくつもない。  
**横山英雄議員** 猛暑による乳白米で農家が非常に困っている。かかる費用は変わらないが、入るものは半分以上。あなたを信じて一生

懸命応援し、にこにここ

ぺこして1万8000円だ

なんて2年間もだまされ続

けた。3年目には天災が起

きて、米を安く買いたたか

れ農家は手放した。天災だ

から財調を取り崩してでも

面倒見てやれないかと何度

も議会で出た。本当に農家

は困っている。だから助け

られないかと。議会は了解

していると思う。思いきつ

たことがなぜできないか。

**町長** 災害による米の品質

低下による価格の低迷は、

承知している。邑楽町は、

米麦を中心とする町であ

り、10アールあたり農業共

済加入農家3000円、生

産調整100%実施者20

00円と計50000円の支

援を行った。

**横山英雄議員**

説明を聞い

たとき耳を疑った。60キロ

当たりかと聞きなおした。

あなたが1万8000円と

言ったのは100キロか、

200キロか。後継者の育

成とか認定農業者を育てて

大事にするとか言っている

割には期待外れだ。追加す

る気はないか。

### 予算の範囲内で支援

**町長** 議決された予算の範

囲内で支援していきたい。

変える考えはない。

**横山英雄議員**

今年の猛暑

で乳白米等ができた。あな

たは天災と思わないか。

**町長** 異常気象で猛暑日が

続いていた。単純に理解す

## 邑楽町中央公民館建設について

**小島幸典議員**

中央公民館

建設の質問は、3年間で4

回、今日5回目の質問に入

る。21年9月9日、多目的

ホールを備えた公民館建設

について1議員の質問に対

し、公民館の建設・改築も

含めて22年度には改築に向

けての計画をし、多目的

ホール建設に向けての検討

委員会を立ち上げると言っ

れば災害である。天災であ

ると認識している。

**横山英雄議員**

鞍掛第三工

業団地内にある道路は、国

道354へつなぐのか。県

には何度お願いに行つたの

か。

**町長** 県に出向いた折に企

業局の管理者や工業団地の

室長等に16―13号線につい

て採択に向けてお願いし

た。回数はカウントしてい

ないので答えられない。

### 建築の検討は必要

**町長**

診断委託料は、58万

## 早朝散歩で健康を維持



妻の出身地である邑楽町に転居して35  
回目の新春を迎えた。  
転居後20余年間、埼玉の職場まで片道  
1時間半以上を要したこともあり、地域  
の皆さんとの交流や自然環境に親しむ機  
会に恵まれず、寂しい思いをすることも  
しばしばあった。  
13年前に定年退職し、子どもたちも巣  
を離れた今、起床後の妻との早朝散歩が  
日課になっている。一年中ほぼ同じ時刻  
に約5キロの道を歩く。春夏は赤城や榛  
名の山々が美しく、冬は明けの明星（金  
星）をはじめとする星々が輝いている。  
散歩を通じ新しい友人にも恵まれた。  
邑楽町の方がおり、大泉町の方もいる。  
皆さんとの朝の会話がとても楽しい。私  
たちの到着を待ってくれる可愛い犬  
の友だちも出来た。  
無病息災というわけにはいかない  
のだが、早朝散歩が私たちの健康維  
持に、かなり役立っていると思う。

## 休憩室

REST ROOM



石垣 恵一  
(坪谷・22区)



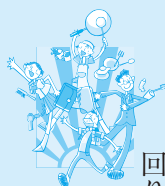
耐震診断中の邑楽町公民館

8000円。22年5月21日担当課長から総務・文教常任委員会と全員協議会で、中央公民館建設検討委員会の設置要綱の報告があったが、全員協議会では検討委員会設置は時期が早いという話であった。6月定例会では議員から動議が出さ

れ、公民館のみならず生涯学習施設すべて耐震診断が必要だという議決を受けて、今実施している。私と議長に約1万1000人からの要望があり、中央公民館建築の検討は必要と思っている。

**小島幸典議員** 町長は全員協議会で自分の考えでこういうふうにやりたい、検討委員の中に民間から2人選任したいと提案した。協議の中で民間から入るのはおかしいと紛糾した記憶がある。議会の総務・文教常任委員会に、どのような構成にしたらいいか投げかければよい。町長は1万1000人からの署名が集まったのだから、「やります」と当然どんどん進めればよい。公約の中では任期中にやると言っている。町長はいつも、8000人の署名は重いものと言った。知つてのとおり約1万1000人の署名である。であれば、公民館(多目的ホール)であり、前生涯学習課長も答弁の中で、老朽化して非常にエアコン云々も古いし、いかに補助金をつけてもらえるか調査していると。そういうことが分かっているのに耐震診断をするからみんなやれと言われている。改築であれば柱1本、土台1本残せば改築になる。町長の任期はあと1

## 子どもと共に…



私は生まれも育ちも邑楽町です。結婚して何年か太田市に住んでいましたが、長女が産まれたのを機に邑楽町に戻ってきました。

フルタイムで仕事をしていたので、当時0歳時から預けられる風の子保育園に長女をお願いしました。初めはその名のとりの園風で抵抗がありましたが、園長はじめ先生、父母の方々と係るようになり、風の子の良さを実感しました。

もちろん息子も風の子保育園を卒園し、小3から始めた少年野球ではキャプテンを経験させて頂きました。

今は邑楽町全体の6年生チームでも楽しく練習に励んでいます。

二人の子どもたちの成長段階にそれぞれお力添えを頂いた全ての方々に感謝しています。自分も子どもたちと一緒に回りも二回りも心も体も成長しました。これからも人との出会いを大切にしていきたいと思っています。

## 休憩室

REST ROOM



井草由美子  
(前原・4区)

年。公約どおり任期中に出るのか。平成21年11月24日付で、文化協会長・区長会長・愛育会長・公利連会長・音楽連盟代表より約1万有余人の署名要望が出ている。その表題は「公民館、多目的ホールを備えた」という要望書だ。町長は先の全員協議会で建設委員会立ち上げ案を出したが、町民代表2人の問題で立ち消えになった。今現時点の考えは改築か新築か。それともあのまま耐震補強で、Vの字を入れて使うのか。

**町長** 生涯学習施設、全体的な状況を見た場合、議員皆さんの意向も十分反映す

◎町の文化財保存を学芸員に研究委託を

◎福祉政策を柱としてのノーマライゼーション、産業推進構想研究組織の設立を

### その他の一般質問

◎町長の政治姿勢について  
◎町営住宅建設の経費節減と民営貸家住宅の活用を

る中で、建設に向けての検討委員会を設置したいと思っている。任期中に建設をとということだが、建設に向けた筋道と答えている。誤解がないようにお答えする。

## 行政全般について

**石井悦雄議員** 異常気象による自然災害で町民が本当に困っているときには、温かい手を差し伸べる器量があってもよいのではない

**町長** 異常気象・高温障害

で米の品質低下に関わる支援として、確かに財政調整基金の取り崩しという方法もある。当然のことだが他の事業執行もあるので、財政の部分で十分考えた上で支援をしたい。

**石井悦雄議員** 農業経営の実態を見て町の農業を守る考えがあるなら、別な手段・選択肢を選んで救済する考えはないか。

**町長** 町の支援ということでは先ほど申し上げたが、JAや県の農業共済に相談はした。JAは1俵当たり500円ということだ。別の形でとの質問だが現状では考えていない。

**石井悦雄議員** 消費生活センター開設以降の状況について。

**町長** 4月から常時2人の相談員を配置して事にあたっている。180件ほどの相談があつた。内容等は、電話相談、訪問相談、来所相談、多種多岐にわたっている。残念ながら振り込め詐欺で大きな金額を振り込んでしまった方もあつたようだ。相談事務は引き続き続けていきたい。

**石井悦雄議員** 昨今の社会が多様化する中で、都市化されている。相談したくともできない方もいる。消費

生活センターを認識していない方もいる。PRをする必要があると思うが。

### 今後もPR活動を

**町長** 確かに開設当初は広報あるいはいろいろな手段でお知らせした経緯があ

る。特に年末年始にかけて、相談員が講習会を開催する中で勉強会を計画している。今後もPR活動・広報活動を行っていきたい。

**石井悦雄議員** 19号線の道路関係で、500万円の補

正予算が認められたが、中身を十二分に吟味した中で使っていただきたい。次に



消費生活センター相談窓口(役場庁舎1階)

赤岩・足利線について県と話がすすんでいるような話を聞いているが。進捗状況について。

**町長** 赤岩・足利線の大根村交差点改修のお尋ねだが、県にも予算計上していただき、今館林土木事務所と担当者が協議を進めている。特に路線の計画については、土木事務所で既に設計はできているようだ。地権者の方にも同意をいただいている部分もある。しかし、若干の地権者との交渉

が残っている。交渉が済めば県も事業着手をしていただけかなと現状ではそのような進展である。

**石井悦雄議員** 保健センターについて聞きたい。町の健康医療等健康づくりの拠点として建設されたセンターである。有効活用していただきたい。

**町長** 利用頻度が低いということであれば活用については十分考えていきたい。

## 事業執行と土地収用法の手法について

**小沢泰治議員** 町道幹線19号線、国道122号の千原田地区からカムル、生協の東までの850m、幅員16mの道路築造の件。金子町

**町長** 就任以来、地権者の方のところにお邪魔をして、一日も早く供用開始ができるよう努力してきた。

長が平成19年12月の町長選挙で町長になり3年経つが、地権者と町長自身どのような話し合いをもち、どのような方向にこれまで進んできたか。

**小沢泰治議員** 努力をした結果としてどのような進展があったか。

**町長** まだ供用開始に至っていない。本当に残念に思う。

**町長** まだ供用開始に至っていない。本当に残念に思う。

**小沢泰治議員** 町長選挙のとき、いろいろ公約を掲げたが何ひとつできていない。19号線についても、選挙のときにいろいろ話をしたということだが、なぜ地権者と話し合いができないのか。

**町長** なぜ理解が得られないか、正直、私も分からない。計画した路線上に建物がある。その部分については理解できるが、他の部分については、私には理解できない。

**小沢泰治議員** 地権者からは、「9月町議会を傍聴させていただいて」との文書が金子正一町長に届いている。私、個人としては、地権者から何が原因であるかは聞いてあるから分かっている。端的に言えば、それは町長が幅広く、360度、首長として見る目がないことだと思う。当事者の方の心情が理解できない。その結果だと思う。話は変わるが当時の金子議員が多くの議員を訴えたという裁判もそうだと思う。その方が今

現在、町の首長であるから邑楽町のもろもろの事業執行は遅々として進めにくい。町長が土地収用のための補正予算500万円を計上したが、その後町長は地権者とのような話をされたか。

**町長** 地権者とは会っていない。担当が何度か話し合いをしてきたということである。

**小沢泰治議員** 過去に例のない用地収用予算を組んだわけだが、なぜここまでの手段をとらなければならなかったか。

**町長** 地権者とは話し合っただけで理解してもらえず、用地収用によって肅々と進めていく。

**小沢泰治議員** 土地収用法による事業執行となったことは、私、一町民として本当に残念である。町長のもとに地権者から「町議会を傍聴して」との書面が届いている。最後に「町長が辞職すればいつでも町当局と前向きに協議」とある。強

制執行なんてとんでもないこと。邑楽町の恥である。しかし、早く19号線を解決し供用開始まで進めばと思うが、町長の決意を聞きたい。

### 一日も早い供用開始

**町長** 一日も早い供用開始ができるよう、地権者の方に担当課を通して進めていきたい。

### その他の一般質問

◎有権者が判断材料となる選挙公報について



## 子宮頸がんの 予防接種について

**山田晶子議員** 3月の定例会で質問をしたが、簡単にこれまでのいきさつを振り返ってみたい。平成21年10月に承認という形で子宮頸がんのワクチンができた。70%程度の予防ができる。発症年齢は20歳代から上昇し、30代40代に多く発症する。10歳以上から予防接種が可能で、特に11歳から14歳の方の接種が推奨されている。ワクチン接種は、初回、1カ月後接種、6カ月後接種と3回の接種が推奨され、3回接種の費用総額が4万5000円から5万円と高価であり、全額自己負担である等々であった。さて、その後9カ月経過し、国では13歳から16歳を対象として、接種費用の50%補助を決めたようだが、その辺の事を聞きたい。

**保険年金課長** 子宮頸がん予防ワクチン接種の助成内容は、接種対象者は中学1

年生から高校1年生となる年齢の女子で、3回のワクチン接種費用約5万円に対して、国が2分の1を助成する。

**山田晶子議員** 現在、群馬県下で全額公費負担の接種を行っている市町村は、

**保険年金課長** 県内35市町村中、子宮頸がん予防接種事業に既に取り組んでいるのが12市町村。その内、全額公費負担は9市町村である。

**山田晶子議員** そのような中で、邑楽町はどのような対応を計画しているのか。

50%は町で支援

**町長** 国では50%の助成ということで、残りの50%は町で支援していきたい。平

成23年度の事業から取り組みたいと考えている。

**山田晶子議員** 学齢期の子どもたちが対象なので、学校において一斉に予防接種を行うという形式を取ってもらえれば、予防接種の網からこぼれる子どもが少なくなると思うが。また、接種対象を外れた40代ぐらいまでの方で希望者への救済という形での接種の補助も重ねて検討して欲しい。

**町長** 集団接種ということだが医療機関の協力を受けながら相談していきたい。それから、対象年齢以外の希望者への救済ということは現段階では特に考えていない。

### 一般質問の掲載について

小倉修議員の一般質問は、本人の申し出により掲載されていません。

広報委員会としては、掲載を強く要望しています。

### 議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、3月8日から18日を予定しています。

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館(長柄公民館)、勤労青少年ホーム(ヤングプラザ)に置いてあります。また、ホームページにも会議録全文を掲載していますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/gikai>

詳しくは、議会事務局まで

☎88-5511(内線300)

## 小島陸夫さん逝く

平成21年9月の町議会議員補欠選挙において初当選され、議員を務められた小島陸夫さんが昨年12月19日逝去されました。

されました。

故人の安らかなご冥福をお祈りいたします。



故 小島陸夫議員

## 議会の動き

### 11月

- 7日 館林地区消防組合秋季点検
- 8日 県議長会議会広報研修会
- 9日 東毛広域市町村圏振興整備組合議会運営幹事会
- 17日 全国町村議会議長全国大会
- 18日 議会運営委員会
- 19日 総務・文教常任委員会  
全員協議会
- 24日 第2回臨時会
- 26日 議会運営委員会  
東毛広域市町村圏振興整備組合議会
- 29日 総務・文教常任委員会  
厚生・環境常任委員会
- 30日 建設・経済常任委員会  
全員協議会

### 12月

- 10日～16日 12月定例会  
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会  
全員協議会、広報委員会)
- 21日 群馬県市町村議会議長交流会
- 22日 邑楽郡議会議長会臨時会  
大泉町外二町環境衛生施設組合議会
- 28日～31日 消防団歳末警戒の督励

### 1月

- 6日 広報委員会編集会議
- 7日 新年賀詞交歓会
- 8日 館林地区消防組合出初め式
- 9日 成人式
- 11日 群馬県市町村トップセミナー
- 14日 群馬県町村議会議長会理事会
- 18日 広報委員会校正会議
- 19日 議会運営委員会  
厚生・環境常任委員会  
建設・経済常任委員会
- 20日 全員協議会

## 請願・陳情

3件の請願が受理され、審議の結果次のとおりになりました。

#### 〔採択となった請願〕

▼保育所における給食調理の外部搬入をおこなわないことを求める請願

請願者

高崎市倉賀野町  
おひさま倉賀野保育園内  
全国福祉保育労働組合群

馬支部  
執行委員長

澤村 直

代表理事組合長  
小池 清

▼TPP交渉参加反対に関する請願

▼TPP参加に反対する請願

請願者

館林市赤生田町  
邑楽館林農業協同組合

請願者

前橋市富士見町  
群馬県農民運動連合会  
会長 井上健太郎

## 意見書

議員提案の意見書2件を可決しました。意見書は関係行政庁に提出しました。

保育所における給食調理の外部搬入を行わないことを求める意見書

TPP交渉参加反対に関する意見書

# わたしのふるさと



## 【新潟県柏崎市西山町】

和田 忠雄  
(新中野・33区)



雪に埋もれる民家

私の故郷は新潟県の中央部、田園広がる自然豊かな小さな町であるが、田中元総理の出身地で全国にその名を知らしめた有名な町でもある。

2007年7月、故郷を襲った震度6強の「中越沖大地震」、震源地に近く、これまで経験したことのない未曾有の大災害だった。年月を経ても決して忘れることは出来ない。

故郷は雪国、近年は暖冬の影響か？それほど多くは積もらないが、子どもの頃には毎年のように積雪が1メートルを越えた。雪国育ちのせいかな？雪が降ると今も身体の血が騒ぐ。

町を北方に進むとそこは夕陽が美しい日本海、石地一等海水浴場だ。浜辺は今では海の家で埋め尽くされ、夏のシーズンともなると近県からの海水浴客で大変な賑わいとなる。

遠浅の沖合には、岩場もありサザエがよく採れた。磯で採れた海藻のえご草を鍋でごとごと煮詰めて作る「えご」は潮の香り豊かな故郷を想う格別の一品だ。

邑楽町に住まいを移して35年、ウォーキングの途中に見かける春の田植作業、秋の稲刈り作業は、機械化されて昔の面影が無いものの故郷の風景と重なりホッとするひと時だ。

### 編集 後記

寒さ厳しき中にも、梅の蕾もふくらみ梅花香る季節となりました。  
町民の皆さまに

は、日頃から町議会に対し、高い関心をいただき誠にありがとうございます。  
去る12月10日から16日まで、平成22年第4回定例会本会議が開かれ、多くの議案の審議、そして10人の議員から町政に対し熱心な質問、提案がなされました。

16日最終日には、議員提案による定数16人から2人減員の14人とする議員定数削減案が提出されました。賛成・反対同数となったため議長裁決によって否決となり、現状16人の議員定数のままとなりました。

議会の様子がよくわかり、町民の皆さまに関心を持って、ご覧になっていただけるよう、広報委員一同、これからも努力してまいりたいと思います。今後とも、議会だよりのより一層のご愛読をお願い申し上げます。

(記 小沢)